

成田土屋新駅設置を求める決議

成田新高速鉄道は、成田国際空港と都心との間の速達性の向上、増加する国際航空需要への対応、成田市と千葉ニュータウンにおける業務核都市の骨格形成、さらには沿線の地域住民の利便性向上と地域振興などの観点から極めて重要なものである。

こうした中、平成14年4月に成田新高速鉄道の建設主体である成田高速鉄道アクセス株式会社が設立され、同年7月には鉄道事業の許可を取得し、北千葉道路との一体的整備を基本としながら、非常に厳しいスケジュールの中、平成22年の開業を堅持すべく着々と事業が進められている。

土屋地区への新駅設置については、いまだ見通しが立っていない状況であるが、当地区は、新東京国際空港建設のための資材基地・暫定燃料輸送基地として17年に渡り空港建設に一貫して協力、返還後は、空港開港にあたっての要望45項目の1項目として新駅を設置する前提で区画整理事業を施行し駅前広場施設も整備された。

現在、180以上ものさまざまな業種の店舗が立ち並び地域の中核商業拠点へと変貌を遂げ、北総の中心市街地としてますます成熟度を増しており、この地に新駅が設置されれば、騒音地域をはじめ周辺住民の利便性はもとより、成田市の活性化、さらには千葉県北総地域の発展に寄与することは必至である。

よって、成田市議会は成田新高速鉄道の早期実現と「成田土屋新駅」設置を強く求めるものである。

以上、決議する。

平成19年12月20日

千葉県成田市議会